

決算報告

問合せ 政策財政課 財政担当 内線 272

皆さんが納める税金などは、私たちの生活をより良くするために、さまざまな形で使われています。皆さんの貴重な税金がどのように使われているかを知っていただくために、町の財政状況を公表します。

一般会計

令和2年度の一般会計決算額は、歳入が192億3,931万4千円で、前年度と比べると62億877万8千円(47.6%)の増となり、歳出は184億6,659万4千円で、前年度に比べ59億4,170万7千円(47.4%)の増となりました。

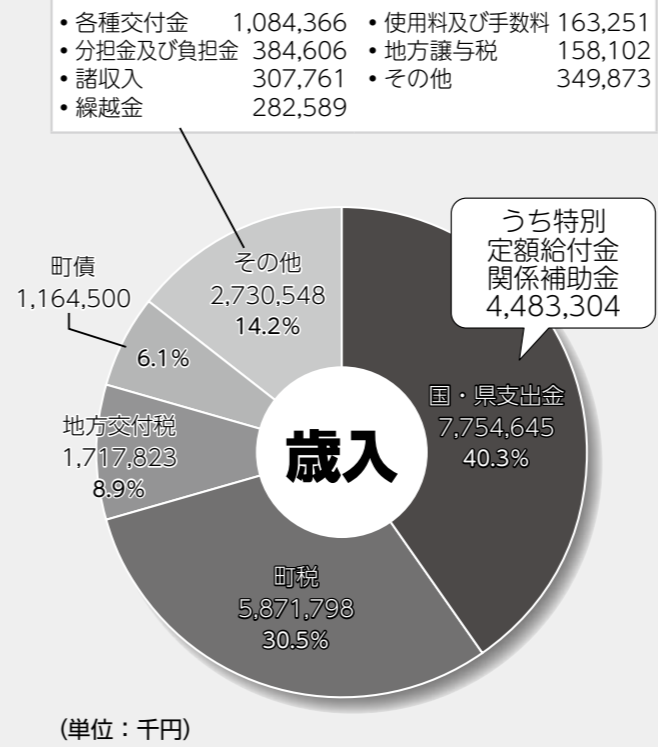
令和2年度は新型コロナウイルス感染症対策としての特別定額給付金給付事業等の影響で歳入・歳出とも大幅に前年度を上回っています。

歳入総額から歳出総額を差し引くと、7億7,272万となり、さらに令和3年度へ繰り越すべき財源1億6,674万9千円を除いた額は、6億597万1千円となりました。

町債借入金 現在高の状況

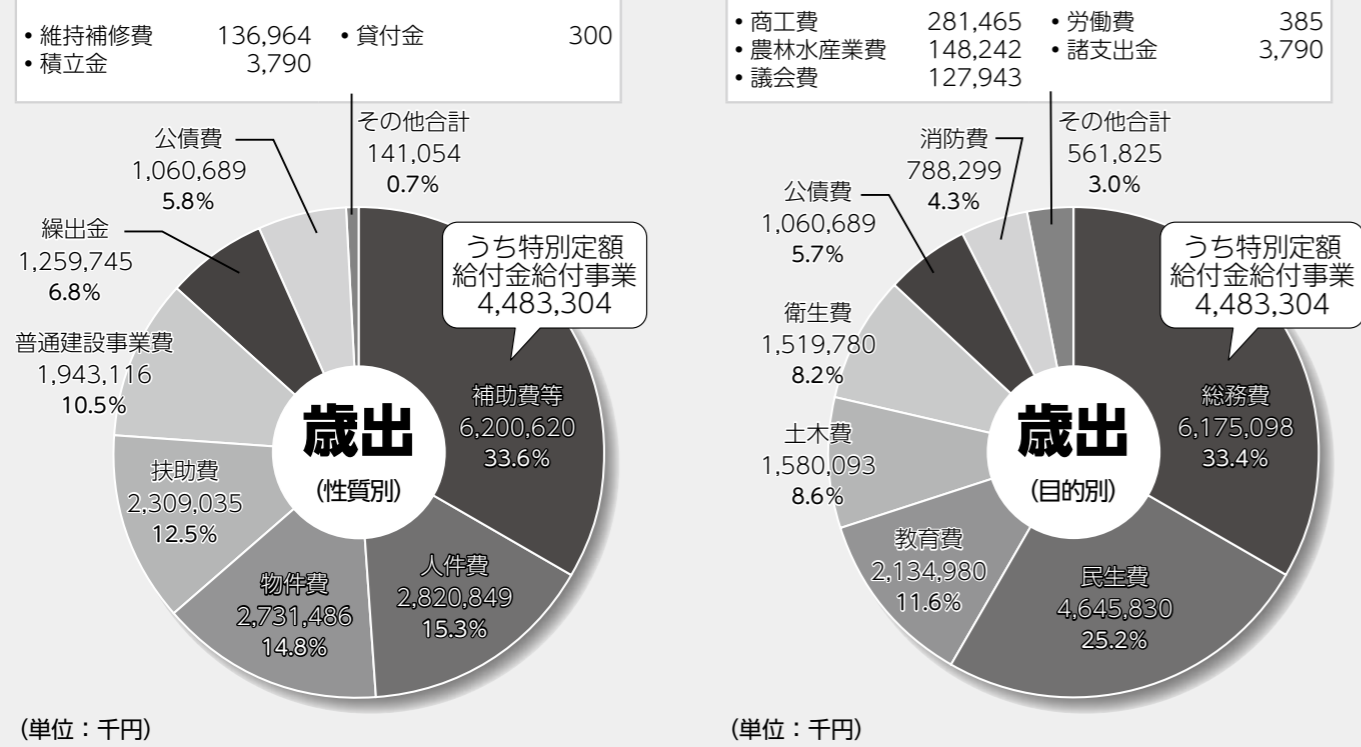
町債の借入金現在高は、令和元年度末の残高86億8,821万3千円に、令和2年度の借入額11億6,450万円を加え、償還元金10億3,737万8千円を差し引き、令和2年度末で88億1,533万5千円となりました。

【一般会計歳入総額】192億3,931万4千円



(単位：千円)

【一般会計歳出総額】184億6,659万4千円



(単位：千円)

(単位：千円)

令和2年度杉戸町一般会計における主要事業決算額

1. 新型コロナウイルス感染症関連事業 (単位：千円)

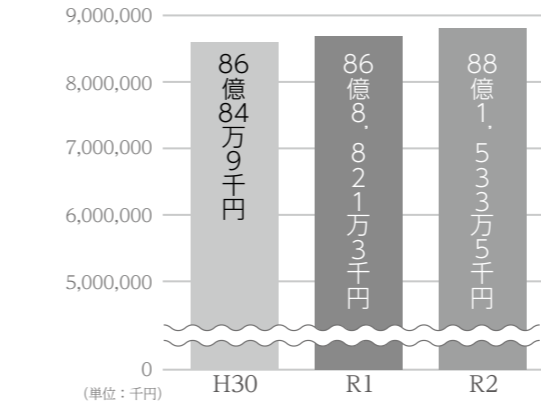
■ 特別定額給付金等	
新 特別定額給付金給付事業	4,483,304
新 子育て世帯への臨時特別給付金給付事業	52,047
■ 新型コロナウイルス感染症対策事業(主なもの)	
新 地域消費喚起プレミアム付商品券発行事業	45,876
新 中小企業応援給付金事業	36,344
新 新型コロナウイルスワクチン接種事業(準備)	26,996

2. 第5次杉戸町総合振興計画関連事業 (単位：千円)

■ 人をつなぎ、語らいのあるまち	
新 第6次杉戸町総合振興計画策定事業	1,109
重 旧杉小跡地有効活用事業	4,738
■ みんなに優しく、思いやりのあるまち	
新 第6期杉戸町障がい福祉計画及び第2期杉戸町障がい児福祉計画策定事業	3,156
重 子育て支援アプリ導入事業	297
重 南放課後児童クラブ建設事業(設計・測量等)	2,107
■ 人を育む、心豊かなまち	
新 児童・生徒用情報機器(タブレット)購入事業	166,108
新 図書館運営業務一部委託事業	44,502

■ 活力を育み、賑わいのあるまち	
新 創業支援事業	943
重 杉戸屏風深輪産産団地企業誘致奨励金交付事業	17,000
■ 安心・安全で、やすらぎのあるまち	
重 東武動物公園駅東口通り線整備事業	406,009
重 杉戸町地域公共交通推進協議会補助金交付事業(巡回バスの運行)	41,919
重 防災・減災事業(防災行政無線デジタル化整備工事、洪水ハザードマップ改訂版作成、土のうステーション設置)	251,544
重 町道整備事業(Ⅱ級1号線歩道整備工事、795号線日光側歩道橋補強補修工事、792号線浅草側歩道橋補修工事)	194,751
■ 快適で、ゆとりのあるまち	
重 冠水対策事業(Ⅱ級18号線雨水対策整備工事、杉戸深輪産産団地調整池排水ポンプ改修工事)	193,449
重 屏風フットサルパーク照明施設設置事業	26,147
重 住宅用エネルギーシステム設置費補助金(太陽光発電・蓄電池)交付事業	2,760

※凡例 「新」は新規事業、「重」は重点事業を表します。



(単位：千円)

もし、令和2年度杉戸町一般会計決算を家計にたとえたら…(年収500万円)



収入 (単位：円)		支出 (単位：円)	
給与収入(町税)	1,525,000	食費など(人件費)	765,000
パート収入(負担金・使用料・諸収入など)	315,000	医療費など(扶助費)	625,000
去年の残金(繰越金)	75,000	ローン返済(公債費)	290,000
(地方交付税)	445,000	光熱水費・生活用品代・被服費など(物件費)	740,000
実家からの援助など(国・県支出金)※	2,015,000	車や家電の修理など(維持補修費)	35,000
(譲与税・交付金)など	325,000	クラブ活動費、自治会費など(補助費等)	※1,680,000
ローン借入(町債)	300,000	家の増改築・車や家電の購入など(普通建設事業費)	525,000
		貯金(積立金)	0
		友人へ貸したお金(貸付金)	0
		子どもへの仕送り(繰出金)	340,000
合計	5,000,000	合計	5,000,000

※令和2年度は特別定額給付金の給付があったため、収入のうち(国・県支出金)、支出のうち(補助費等)が例年よりも増加しています。

区分	歳入	歳出	差引
国民健康保険	4,671,949	4,545,792	126,157
後期高齢者医療	578,409	577,193	1,216
介護保険	3,398,714	3,254,241	144,473
水道事業			
収益的収支	1,031,799	997,659	34,140
資本的収支	0	335,461	▲335,461
下水道事業			
収益的収支	1,141,093	873,521	267,572
資本的収支	580,531	710,807	▲130,276

特別会計

特別会計とは、特定の事業を行う際に、お金の流れを明確にするため、一般会計から切り離れた会計のことをいいます。特定の歳入と特定の歳出を一般会計と区分して経理することにより、特定の事業や資金運用の状況を明確化することが望ましいとされています。令和2年度の、各特別会計決算額は左記のとおりです。